

令和7年3月7日

3月定例会における提案理由説明書

金山町長 押部 源二郎

本日ここに、令和7年金山町議会第3回定例会を招集しましたところ、議員皆様のご出席を賜りまして、厚く御礼申し上げます。

今定例会には、令和7年度当初予算案及び諸議案を提案いたしました。以下その概要についてご説明いたしますが、それに先立ち、町政運営に対する所信の一端を申し上げ、議員各位並びに町民の皆様の御理解と御協力をお願い申し上げます。

始めに、今季の降雪状況であります。1月7日から1月10日、1月29日から1月30日、2月4日から2月7日の3度にわたり、近年にない連続した降雪量を記録し、中川地区に設置されている気象庁の観測所では、2月7日に235cm、町で観測している太郎布地区では2月8日に318cm、田沢地区では2月7日に284cmと今季最高を記録いたしました。平成3年以来、33年振りの大雪となり、会津地方17市町村に災害救助法が適用となりました。豪雪により福島県内に災害救助法が適用されたのは、昭和38年以来62年振りの出来事であります。

町では、1月10日に金山町豪雪対策本部を設置し、落雪、停電、除雪作業に対して注意喚起を呼び掛けて参りました。幸い現在のところ人的被害はありませんが、近年に

ない連続した降雪と積雪によって、屋根の雪下ろしや落雪した雪処理が、町民の大変な負担となる状況となりました。そのため、社会福祉協議会との連携を図りながら、高齢者等の除排雪に当たって参りました。この間、除排雪の支援が必要な世帯を順次、町内事業者、地区除雪組合、町外ボランティア団体、町職員で除排雪に取り組み、2月7日には住宅除排雪の対策経費を専決処分し、2月20日には町道除雪等の補正予算を決定して頂き対応に当たった次第であります。

除排雪支援状況であります。民間企業や福祉団体の他、友好都市であります羽生市から6名の職員の派遣を頂き2日間高齢者宅の支援をして頂きました。このような中で、災害救助法の適用により、高齢者宅等の除排雪経費が県をとおして支援されることになりましたので、全額公費負担で除雪作業を実施することとし、高齢者等の生活支援を行っております。

1日でも早く高齢者等の不安を解消するため、2月16日開催予定の雪まつりを中止し、10日間、延べ98名の町職員を除排雪支援に従事させました。このような状況の中で私は、町政を担う基本として、「安全・安心な生活環境づくり」「地域資源を生かした産業の振興」「次代を担う

若者・子育て世代の支援」を再認識し町政に取り組んで参ります。

さて、昨今の物価高騰がとどまることなく、先にご決定頂きました物価高騰対応非課税世帯等臨時特別給付金、物価高騰対応子育て支援臨時特別給付金及び物価高騰対応消費下支え商品券発行について、それぞれ支給・発行事務を進めております。今後も国の動向等を注視しながら対応して参ります。

次に、新年度を迎えるにあたり、令和7年度当初予算の概要について説明申し上げます。策定に当っては、第五次総合計画に基づく様々な施策を着実に実行するための予算編成を行いました。

それでは、総合計画における重点プロジェクトに沿って申し上げます。

始めに「産業振興と雇用拡大」については、農業担い手確保事業、農産物生産振興事業、おもてなし事業、特定地域づくり事業協同組合支援事業、地域おこし協力隊事業などに引き続き取り組んで参ります。

次に「移住・定住・交流」についてです。川口高校地域みらい留学プロジェクト事業については、事業を始めてから5年が経過し、一定の成果が出ており、今後も事業を継

続し川口高校の存続に力を入れて参ります。移住支援センター事業、定住応援事業、空き家・住宅対策事業、若者移住応援事業、湖水まつり・ごっつおまつりなど各種イベント事業を実施するほか、只見線利活用事業を始め観光事業をより推進するため、新たにJR関連観光事業に精通した人材を招へいし、JR会津川口駅等の活用を含めた具体的な施策の検討を行って参ります。

「みんなで子育て応援」については、結婚から子育てまでの各種健診、治療支援事業、農村公園整備事業等を行うなど子育てに対しての支援に引き続き取組み、保育料・給食費無料や教育家庭支援事業など「学びの18年事業」により保育所、小中学校、県立川口高等学校の幼児、児童、生徒の支援を図って参ります。

金山町の教育目標は、「郷土を担う心豊かな人間の育成」であります。地域一体型ふるさと教育を充実させ、少人数の良さを生かす教育を目指し、4月には、新たに「かねやま小学校」が開校します。学習環境や指導体制の充実強化を図り、かねやまの宝である子供達が健やかに成長できるよう取り組んで参ります。

「健康づくりと支えあい」につきましては、住民健診、人間ドック、各種予防接種の受診率を高めるとともに、今

年度に引き続き福島県から保健師 1 名の支援を得ながら保健師による訪問・相談、管理栄養士による食生活改善・町民の健康維持に努めて参ります。高齢化率の高い当町では、今冬のように支えあいの中でも特に除排雪の支援が大変重要なことであり、社会福祉協議会、地区除雪組合、事業所と連携を取りながら地区区長、民生委員と情報共有を図り、除雪機の更新配置や排除雪設備整備事業、高齢者等除雪対策事業など、より高齢者等の除雪支援を進めて参ります。

次に、道路の整備についてです。事業着手から 30 年にも及ぶ大規模な工事として、福島県代行事業により整備を進めて参りました町道中川・大栗山線が完成いたします。来年度、町で舗装工事を実施し、秋ごろ開通となる予定であります。

次に、今年は、沼沢・川口・本名・横田の 4 ケ村が合併して 70 年を迎えます。70 周年を記念し、11 月 8 日に記念式典を実施する計画で進めております。これまで 70 年の長きにわたり金山町を築き上げた方々の努力や功績に感謝するとともに、これからの輝かしい未来を創る皆様と歴史的な節目を祝いたいと考えております。

以上、新年度の主要な施策などについて申し上げます。

次に、本定例会に提案いたしました令和7年度当初予算案を始めとする議案の概要について、説明を申し上げます。

議案第4号から議案第9号までは、令和7年度金山町一般会計及び特別会計並びに公営企業会計の当初予算案となります。

始めに、一般会計当初予算案の概要について申し上げます。一般会計の予算額は、37億1,987万円で前年度より8.8%の増となっております。

まず、歳入の主なものについてですが、町税は、定額減税の適用期間が終了したことにより、前年比1.2%増の5億8,940万円を見込んでおります。

地方交付税は、今年度の算定実績を踏まえつつ、国・県からの資料等を参考に令和2年国勢調査の数値を用いて、前年比5.0%増の15億9,900万円を見込みました。

国庫支出金は、デジタル基盤改革支援補助金や新しい地方経済・生活環境創生交付金、社会資本整備総合交付金、学校施設環境改善交付金等の補助金を見込んでおり、前年比42.6%増の2億919万円を計上しております。

県支出金は、川口高校学生寮運営負担金や農業用水路等長寿命化・防災減災事業補助金、「歳時記の郷・奥会津」

活性化事業補助金等を見込んでおり、前年比47.1%増の2億8,547万円を計上しております。

繰入金については、財政調整基金から2億3,275万円、公共施設整備基金から1億4,052万円、ふるさと納税基金から1,405万円、少子化対策推進基金から6,101万円の取り崩し等、総額で前年比0.7%減の4億6,384万円を計上しております。

町債については、投資的事業分として3億40万円、過疎地域自立促進特別事業分として3,720万円、総額で前年比18.2%増の3億3,760万円を計上しております。

次に、歳出について費目ごとに主なものを申し上げます。

総務費では、自治体情報システム標準化・共通化事業に係る会津電算管理運営協議会負担金や広報かねやま縮刷版発行事業、地域おこし協力隊事業、地域コミュニティ活動応援事業、合併70周年記念事業、国勢調査事業に要する経費のほか、田沢集会所建築事業として4,350万円、音声告知端末機器更新事業として2,610万円、Wi-Fi環境整備事業として1,000万円を計上しています。

民生費では、障がい者福祉や老人福祉、児童福祉に要する経費のほか、地区除雪組合に対する小型除雪機械整備事

業や住家の排除雪設備整備事業、高齢者等の除排雪支援に係る除雪対策事業として1,902万円、継続的に介護サービスを提供するためにホームヘルプサービス事業補助金400万円、老人福祉センターやよこたデイサービスセンターの指定管理料1,100万円を計上しております。

衛生費では、住民の健康増進のため各種がん検診を含む住民健診や人間ドック助成事業、妊娠・出産・育児に関する母子保健事業に要する経費のほか、感染症対策として季節性インフルエンザや新型コロナウイルス、带状疱疹予防接種に係る支援経費752万円を計上しております。

農林水産業費では、農業経営や農林水産業の維持存続のための各種補助事業や後継者育成のための担い手確保や新規就農者支援に関する経費のほか、中川地区農村公園整備事業として5,000万円、空冷堰改修事業として5,500万円を計上しております。

また、有害鳥獣対策として、電気柵設置に対する補助金や鳥獣被害防止対策協議会への負担金を計上しております。

商工費では、観光交流人口の増加を目指し、国道289号八十里越街道開通に向けたPR事業や台湾プロモーション事業、地域観光プロデュース事業に係る経費のほか、

沼沢湖周辺等の観光施設修繕経費として1,000万円、スキー場圧雪車更新事業として6,952万円を計上しております。

土木費では、町道改良事業として町道中川大栗山線改良事業に6,000万円、町道御蔵平線改良事業に500万円、橋梁維持修繕のための橋梁長寿命化事業に2,170万円、緊急自然災害防止対策事業債を活用した河川改修事業として2,200万円を計上しております。

消防費では、消防施設の更新等に係る経費のほか、防犯カメラ設置に関するテスト運用経費や自主防災組織の活動支援のための補助金を計上しております。

教育費では、学校教育の質の確保を図るための複式学級緩和講師や特別支援員の配置や川口高校地域みらい留学プロジェクト事業に要する経費のほか、統合小学校の校舎改修事業として4,350万円を計上しております。

次に、特別会計当初予算案の概要について申し上げます。

国民健康保険特別会計事業勘定の予算額は、前年比2.7%減の2億8,014万円となっております。保険給付費として、前年比5.5%減の1億7,815万円を計上しております。

国民健康保険特別会計直営診療施設勘定の予算額は、前

年比3.4%減の1億6,951万円となっております。自動血球計数CRP測定装置更新費用として700万円、解析付心電図更新費用として480万円を計上しております。

介護保険特別会計の予算額は、前年比1.4%増の6億1,069万円となっております。保険給付費は、前年比1.7%増の5億4,318万円を計上しております。

後期高齢者医療特別会計の予算額は、前年比1.1%増の5,408万円となっております。

次に、公営企業会計当初予算案の概要について申し上げます。

簡易水道事業会計については、収益的収入及び支出として、収入1億8,113万円、支出1億9,087円、資本的収入及び支出として、収入1億1,723万円、支出1億4,867万円の予算額となっております。建設改良事業として沼沢地区簡易水道再編推進事業3,300万円を計上しております。

下水道事業会計については、収益的収入及び支出として、収入1億5,826万円、支出1億6,102万円、資本的収入及び支出として、収入3,266万円、支出5,738万円の予算額となっております。建設改良事業として合併

浄化槽設置工事経費 2,695 万円を計上しております。

次に議案第 10 号から議案第 15 号までの令和 6 年度補正予算案について申し上げます。

一般会計補正予算については、予算総額から 2,169 万円を減額する補正となっております。

歳入の主な内容については、国庫補助金として戸籍システム改修に対する社会保障・税番号制度システム整備費補助金や避難所の環境改善に対する新しい地方経済・生活環境創生交付金、寄附金としてふるさと納税や観光費寄附金を計上しているほか、事業執行見込み又は事業完了に伴い各費目の予算額について調整を行っております。

歳出の主な内容については、今年の豪雪に際しご尽力を頂いた地区除雪組合に対する奨励金や寄附金を財源としたあいせき列車只見線支援金のほか、ふるさと納税積立金や急傾斜地崩壊防止対策工事負担金の増額補正を行っております。また、事業執行見込み又は完了に伴い各種事業に係る予算額を減額補正しております。

なお、今年度中に完了しない事業 5 件について、令和 7 年度に繰り越すための繰越明許費を計上しております。

特別会計及び公営企業会計の補正予算については、各会計とも、事業の執行見込みや完了に伴う補正となっております。

ます。

議案第16号刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定については、刑法等の一部改正に伴い、罰則に係る刑の種類について関係条例の整理をするため、条例を制定しようとするものであります。

議案第17号職員の勤務時間、休暇等に関する条例及び職員の育児休業等に関する条例の一部改正については、育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律の一部改正等に伴い、仕事と育児・介護を両立できる職場環境を整備するため、所要の改正を行うものであります。

議案第18号職員の給与に関する条例等の一部改正については、福島県人事委員会の勧告に基づき、職員の給与等に関して、所要の改正を行うものであります。

議案第19号金山町国民健康保険税条例の一部改正については、国民健康保険法施行令の一部改正に伴い、国民健康保険税の課税限度額及び軽減措置に係る所得判定基準について、所要の改正を行うものであります。

議案第20号金山町在宅福祉手数料条例の一部改正については、健康づくり事業手数料の利用種別の名称変更に関

に伴い、所要の改正を行うものであります。

議案第21号辺地総合整備計画の策定については、大塩辺地に係る町道御蔵平線改良事業に関して整備計画の策定を行うものであります。

議案第22号辺地総合整備計画の変更については、滝沢辺地に係る田沢集会所建築事業に関して整備計画に追加する変更を行うものであります。

議案第23号金山町副町長の選任に関する同意については、現在の副町長の任期が令和7年3月31日で満了となるため新たな副町長の選任について議会の同意を求めるものであります。

議案第24号金山町農業委員の任命に関する同意については、現在欠員が生じている農業委員の補充を行うための任命について議会の同意を求めるものであります。

以上、本定例会に提案いたしました21議案について、その概要を申し述べました。

なお、提出議案の細部につきましては、担当課長等が説明いたしますので、十分なるご審議の上、適切にご決定を賜りますようお願い申し上げます。3月定例会の提案理由の説明とさせていただきます。